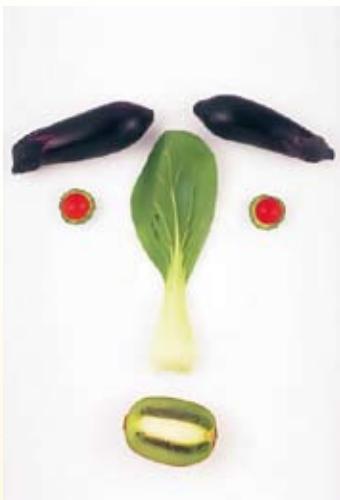


ひとが生き生きと暮らすための情報誌

びよんど

Beyond gender

2013.9 VOL.34



特集

平男

等子

みとちゃんが教えてくれる **ひらおとひとこの男女のヒミツ** ……2・3・4
～男女平等って何?～

蔵書紹介……………5
9月は水戸市男女平等参画推進月間です…7

ひと
男女の魅力発見……………6
さんかくデータ……………8

男女共同参画都市宣言

美しい自然に恵まれ豊かな歴史を育んできた、わたしたちのまち水戸
わたしたちは、水戸のまちをさらに輝きあふれる明日へとつなぐため、「平等・創造・平和」を基本理念とし、男女がともにわがちあい、ともにつくる社会の実現に向け、水戸市を「男女共同参画都市」とすることを宣言します。

- 1 わたしたちは、ともに一人ひとりが尊重しあい、平等のもとに生き生きと暮らせるまち水戸をつくります。
- 1 わたしたちは、ともに自らの意思で社会のあらゆる分野に参画し、次の世代へとつなぐ豊かでゆとりのあるまち水戸をつくります。
- 1 わたしたちは、ともに地球環境を守り、世界へ向けて、友情と平和の輪を広げるまち水戸をつくります。

平成8年4月1日

水戸市

※誌名「びよんど」は1997年、公募により命名されました。 Beyond gender(性差を超えて)の思いが込められています。ジェンダーとは、社会的性別のことです。



みとちゃんが教えてくれる

平男

水戸市マスコットキャラクター「みとちゃん」

等子

ひらお  とひとこ  の

★ ★ ★
男女のヒミツ
★ ★ ★
～男女平等って何？～

男女平等って、何だろう。なんて、むずかしく考えても「わかんない！」
そこで今日は皆さんに代わって、“ひらお(平男)”と“ひとこ(等子)”に男女のヒミツ、
語ってもらいましょうか☆



男女平等って、いまさらって感じじゃない？



そうだなー、男も女もどっちが上とかどっちが下なんて考えたこともないし
それに、憲法には「法の下での平等」なんていうのもあるしな(.-.メ)



あ、ひらお、なんかすごーい*



ばかにするなよ<(´^`)>



ハハハ(^^) じゃ、今は“男女平等”だから一件落ちやく～



ちょっと待てよ。そりゃ平等には違いないんだけど、男と女ってやっぱり違いってあるん
だよなあ



んー、そうねえ、当たり前だけど女の人は赤ちゃんを産める、でも男の人は産めない



そうだよなあ。それって“明らかな違い”だよなあ。他には…？



そうねえ、あっ！違いってわけじゃないけど、お仕事では社長さんとか部長さんとか、
会社のえらい人は、男の人が多いわよねー



んー、いいところに気が付いたなあ。男だから女だからといって能力に差はないのに、
なぜかそうなんだよなあ



それって、どういうこと～？



“男女のヒミツ☆”，教えて～みとちゃん！(^^)!



はい！みんな、こんにちは～

水戸市のマスコットキャラクター「みとちゃん」だよ♪

みんなの前に登場してから、もうすぐ1年になるけど、覚えてくれたかな？

これからも水戸のPRをがんばるよ～♪、応援よろしくね(^o^)

ところで今の質問！“男女のヒミツ☆”のことだけど

今からわたしが、わかりやすく教えてあげるね♪



言葉編

男女平等のあとに「参画」(さんかく)という言葉をつけることがあるみたいだよ。この「参画」って何？ってことだけど参加の「参」に、計画するの「画」がくっついてるでしょ？だから、参加するだけじゃなくて、一緒に作っていくってことみたい！だから、続けて「男女平等参画」って言うことがあるけど、これは、男の人と女の人が性別に関係なく、一緒になって、お仕事や家のことをすることなんだよ。

法律編

日本では、1999年(世紀末☆)「男女共同参画基本法」ができたよ！水戸では、2001年(新世紀☆)「男女平等参画基本条例」(水戸市のきまり)ができたよ！2004年には、「男女平等参画基本条例」にある「男女平等参画推進基本計画」(2014年までの計画)を作ったよ！



ちょっとみとちゃん！

言葉の意味や法律は、何となくわかったけど、会社のえらい人に男の人が多いいっていうのはどうしてなんだい(?!?)



はい！

どうして編

その理由はたぶん、長い歴史の中で、男性と女性の役割っていうのが一番大きいかな。太古の時代から「男は外で仕事(大昔なら狩猟)、女は家庭」な～んていう考えが割と最近まで大半を占めていたの。だから当然、仕事をしている人の割合も男性が断然多いし、会社を経営する人、重役さんも、男の人が多いいってわけ。



これからも変わらないのかなあ(>_<)



はい！

みらい編

これからはたぶん変わっていくと思うよ。女性で起業する人も増えてきたし、商品開発や営業をやっている人もどんどん増えているの。そういう企業が、いま業績をグングン伸ばしているよ。女性が企業の担い手になること、間違いなしだね！総理大臣も女性の活躍がこれからの日本の成長に不可欠…と言っているよ(^_^)v



本当にそんな時代が来るのかなあ (@_@;)



はい！はい！

❀ 思いやり編 ❀

子供を育てる環境がこれまで以上に整って…
男性が家庭にもっと“参画”するようになって…
そして、男性が女性を女性が男性を、“思いやる気持ち”がみんなに広がっていけば…
きっと近い将来、そんな時代が来るはずだよ (●^o^●)



さすが！みとちゃん！！よくわかりで、(^o^)/



なんか私，“男女のヒミツ”が少しわかったような気がする
みとちゃん、これからもいろいろ教えてねー!(^^)!



かしこまりました。エヘッ！

win-win (ウィン-ウィン) de 男女♂♀参画▲△

win-win とは …

関係する両者ともにメリットがあること！私も、あなたも、男性にも女性にも、どちらにもいい結果が出る、そんな世の中のキーワードを集めてみました☆

イクメン・カジダン・イクジイ・ソフリエ

いずれも、男の人の呼び方です。イクメンは育児をする男性、カジダンは料理など家事に積極的な男性、イクジイは孫の世話を買ってでるおじいちゃん、ソフリエは孫育てがきちんとできるおじいちゃん。女性にとっては心強い、家庭で活躍する男子！語呂あわせがおもしろい造語です★

ワーク・ライフ・バランス

ワーク(仕事)、ライフ(私生活)、この二つをいかにバランスよく保てるかということが、その人を、その地域を、ひいては世の中を win-win の世界に導いてくれることでしょう◆

“きらら” と “くるみん”

きららは、男性と女性の格差などの解消のために、企業などがその改善を図ること(ポジティブ・アクション)を促進するためのシンボルマーク！



くるみんは、子育て支援のために積極的な行動計画を実施している企業に与えられる認定マーク！働く人にとっても働く環境の向上が、企業にとっても企業のイメージアップがそれぞれもたらされ、win-win を代表するマークです◇

蔵書紹介

貸出しして
います!

男女平等参画課では、専門の本を含む約 800 冊の本と約 50 枚の DVD とビデオを蔵書しています。皆さんの知識を高める手段のひとつとして、たくさん本に触れてみませんか? お気に入りの本を見つけたら、男女平等参画課にお声かけ下さい。また DVD は、みと文化交流プラザの4階で放映しています(ただし、日・月・祝日を除く)。ぜひ足を運んでみてください。

ジェンダーで学ぶ言語学

中村 桃子 [編]

世界思想社 2010年

「女ことば」「男ことば」や方言、マンガ、テレビドラマ、恋愛小説などの「ことば」がジェンダー(本の中では社会的性役割)とどのようにかかわっているのでしょうか? 12名の執筆者が、それぞれの思いでつづった一冊。



男女 1100 人の「キズナ系親孝行、始めました。」平成親子の“つながり”術

牛窪 恵

河出書房新社 2012年

今年の2月に男女平等参画専門講座の講師をお願いした世代・トレンド評論家でマーケティングライターの牛窪恵さんの最新本。親孝行に“いつか”はない! 震災後 20代~40代の1100人に筆者が聞いた“家族のキズナ”について独自の切り口で語った一冊。



DVD 仕事はいっぱい! 何でもなれるぞ女の子男の子 PART II

ワーキング・ウーマン 2005年

女の仕事・男の仕事という固定的な枠を越えて働いている人が増えています。生き生きと働く人たちの姿をとおして、子供たちに多様な働き方と、仕事への道筋を紹介し、働くことの面白さ、楽しさ、自分自身の可能性を探するための DVD。



DVD ワーク・ライフ・バランスを知っていますか~働くオトコたちの声~

内閣府男女共同参画局 2009年

ワーク・ライフ・バランス=「仕事」と「生活」を調和させるライフスタイルのこと。この DVD では、ワーク・ライフ・バランス社会の実現を目指す企業や、仕事と家庭の理想的なバランスを実践する人々の姿をドキュメンタリータッチで紹介しています。



皆さんの声

- ・会の調査研究などに参考になっています。(60代女性)
- ・DVD は知っている顔が流れたりして親近感を感じています。(60代男性)
- ・たくさん本があるので、ゆっくり手にとって読みたいです。(40代女性)



←毎日 DVD を流しています。

たくさん本をご用意しています。ご利用ください。→



ひと 男女の魅力発見

輝く人の元気の源



ほんだ とし

本田 都志さん [スピーク英仏会話代表取締役]

1950年 水戸市出身。1986年、水戸市内にスピーク英仏会話教室をカナダ人の夫とともに設立。外国人のための地域生活アドバイザーとして活躍。

—国際結婚をしたきっかけは？

高校を卒業した後、カナダのモントリオールへ行きました。初めは勉強のためにカナダに行った訳ではなかったのですが、フランス系カナダ人の夫と出会い、お互いの言葉を習うことにしました。私は仏語、夫は日本語を始めました。私は現地の大学で必死に仏語を勉強しました。当時は二人とも学生だったため、夫の家の裏庭で、友達とシャンペンを飲んだり、ダンスを踊ったりしながら、ささやかでしたが、楽しい人前結婚式を挙げました。

—結婚後は、カナダに住んでいたのですか？

カナダと日本を行き来していました。その間、夫が文部省の奨学金で東北大に行くことになり、仙台に2年ぐらい住んでいました。その後、夫の希望で、経営学修士をとるために、またカナダに戻りました。

—自分たちの生活スタイルを見つけるために、カナダと日本を行き来していたのですね。

そうですね。そして、子どもが生まれて、そうは行ったり来たりもできなくなり、どこかに落ち着こうということになりました。そして、日本で英仏会話教室をやろうと27年前に今の教室を立ち上げました。

—教室を運営しながらの、子育てはいかがでしたか？

幸い、私の両親と同居していましたので、子どもの面倒は両親が見てくれました。家族の協力があつたからこそ仕

事を続けることができたと思います。でも、やはり子どもが小さいときは、母親が仕事に行く気配を感じるのか、寝なかつたり、泣いたり、夏休みには仕事場へ連れてきたりなど、大変な事も多かったです。

—ご主人も家事や育児に協力的だったのですか？

家事などはけっこう手伝ってくれました。カナダでは共働きが多いので、家事を分担するのが当たり前です。

—日本とカナダの女性で違いなどはありますか？

カナダの女性は自分の意見をきちんと表現します。小さい時から、男性だから、女性だからではなく、一人の個人として「あなたはどう思うの？」と聞かれます。子ども達も、自分の意見を常に表現していれば、不満もたまず、いじめなども少なくなるのでは。結局、自分の気持ちを言葉にできないので暴力に訴えたり、歪んで間接的にいじめに表れたりするのは。何事も自分の気持ちを言えるような環境を作るのはとても大切だと思います。

—教室を運営しているほか、何か取り組んでいることはありますか？

茨城県国際交流協会のワールドキャラバン（多文化体験学習、国際理解教育促進の事業で外国人講師を小・中・高校等へ派遣する制度）のファシリテータをしています。また、27年の英会話教室の仕事で、様々な国の人と関わってきた経験を生かし、外国人の悩みや相談を受けるようになりました。

—国際交流の魅力は何ですか？

多様な価値観に触れて、自分の考え方が広がり、色々な国の友達ができることです。

—様々な世界をみてきた経験から、若い世代の女性に伝えたいことは？

やはり、仕事を持つことでしょうか。経済的に自立ができれば精神的にも自立ができ、自分自身や生き方に自信が持てると思います。

—それでは、最後にこれからの夢はなんですか？

スピーク英仏会話教室に来る生徒さん達が、それぞれの試験に合格したり、言葉をきっかけとして色々な事に挑戦し、世界へ羽ばたいて欲しいです。最近、83歳の女性が、仏語を始めました。なぜだと思いませんか？スイスの山を登るためだそうです。生徒さん達からも刺激を受けるのがとても楽しいです。

とにかく、女性が自立したり、頑張っている姿を見るのが大好きです。だから、これからもずっと応援していきたいと思っています。

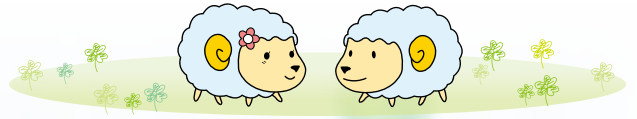
《インタビューを終えて》

10代で単身カナダへ向かい、様々な人との出会いを通して、自分の道を作り上げてきた本田さんの生き方はとても素敵だと思いました。

異文化の人や価値観と触れ合うことが楽しく、それが自分の財産だという本田さんの信念こそが、生き生きとした美しい笑顔の源なのだと感じました。

9月は水戸市男女平等参画推進月間です

水戸市では、平成17年度より毎年9月を男女平等参画推進月間と定め、広く市民や事業者の皆さんの理解と関心を深めるための取り組みをしています。推進月間では、市が主催するヒューマンライフシンポジウムをはじめ、市民団体との共催事業など、重点的に啓発事業を行います。



平成25年度
男女平等参画推進月間
9月
September

平野紀一郎さん
尾崎由紀さん
大島 栞さん

認め合い
共に伸ばそう
互いの力

9/7 男女平等参画映画祭
『秋の贈りもの 明日へ』
～みと文化交流プラザ 午後1時30分～

9/13 女と男の展望ある明日へ
～多、そして明日の贈らしを贈りませんか～
～みと文化交流プラザ 午後1時30分～

9/14 見直そう！
組織の中のパートナーシップ
～見直し促す、時代観をいよ～
～みと文化交流プラザ 午後1時30分～

9/15 水戸の女性たち
～長寿から高度経済成長期前まで～
～みと文化交流プラザ 午後1時30分～

9/21 みた考問路2013
～目指そう魅力ある水戸のまちへ～
～みと文化交流プラザ 午後1時30分～

9/28 ヒューマンライフシンポジウム
基調講演『字幕の中に人生』 戸田奈津子さん
～みと文化交流プラザ 午後1時30分～

お問い合わせ 水戸市男女平等参画課 ☎ 029-226-3161

水戸市男女平等参画推進月間事業

**ヒューマンライフ
シンポジウム 2013**

女と男
ともに豊かに
生きる

基調講演
『字幕の中に人生』
映画字幕翻訳者 戸田奈津子氏

平成25年
9/28
(土)

会場 エクセルホール(水戸駅ビルエクセル6階)
開場:12時30分 開演:13時00分 定員:250名

参加・保育のお申込み及びお問い合わせは
申込・問合せ **水戸市男女平等参画課** (みと文化交流プラザ4階)
〒310-0063 水戸市五軒町1-2-12 TEL 029-226-3161

要申込 入場無料 一時保育
手話通訳あり

主催/水戸市 企画運営/ NPO法人 M・I・T・O 21 後援/ NHK水戸放送局

平成25年度男女平等参画推進月間の標語が決まりました

【最優秀作品】 認め合い 共に伸ばそう 互いの力

水戸市 中村 美智子さん

【優秀作品】

「手伝うよ」 パパの言葉に ママ笑顔

国田小学校6年 田尻 歩夢さん

平等に 家事や育児を 気持ち良く

水戸市 梶田 忠義さん

【佳作】

平等に 思いやる心で 広がる笑顔

上大野小学校6年 横須賀 世奈さん

楽しいな たまにはいいか 俺が家事

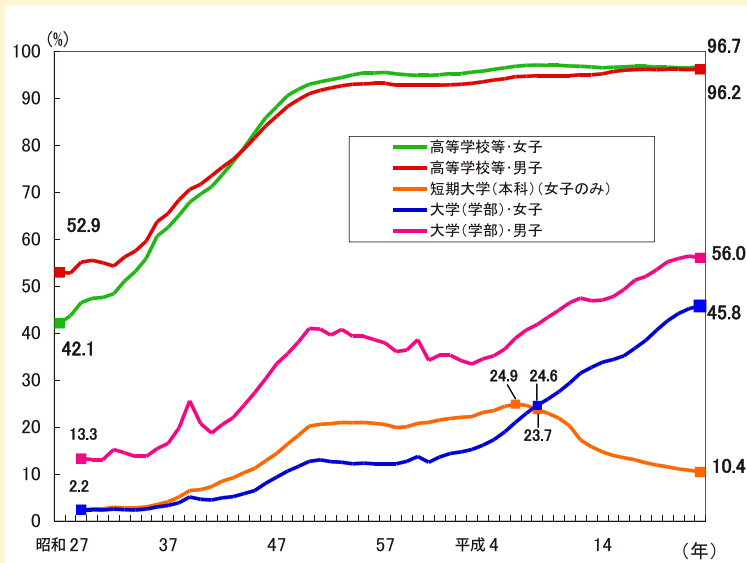
石川中学校2年 跡地 恵吾さん

育メンの 時代がきたよ パパがんば

赤塚中学校1年 菅井 愛美さん

学校で学ぶ女性は増えている？

(図1) 学校種類別進学率



内閣府「平成24年版男女共同参画白書」より一部抜粋及び作成

平成23年度、義務教育後の学校種類別進学率(図1)を見ると高等学校等への進学率は男子96.2%、女子96.7%と若干女子のほうが高い。大学(学部)への進学率を見ると、男子56.0%、女子45.8%と男子の方が10ポイント以上高い。しかし、女子は全体の10.4%が短期大学(本科)へ進学しておりこの短期大学への進学率を合わせると、女子の大学等進学率は56.2%となり、7年ぶりに男子を上回った。しかし、女子の短期大学への進学率は、6年度の24.9%をピークに減少している。8年度には大学(学部)への進学率(24.6%)が、短期大学への進学率(23.7%)を逆転し、女子の大学(学部)への進学傾向はその後上昇を続けている。

社会教育施設で学ぶ女性は多い？

(表1) 施設等別の学級・講座の受講者数

区分	(千人)				
	都道府県・市町村 (教育委員会など)	公民館(類似施設等)	青少年教育施設	女性教育施設	生涯学習センター
学級・講座の総受講者数	12,634	10,896	603	300	625
うち女性受講者数	7,625	7,202	318	254	394
女性受講者の割合(%)	60.6%	66.1%	52.7%	84.8%	63.0%

文部科学省「平成23年度社会教育調査」より一部抜粋及び作成

わたしも
毎日勉強して
いるよ!



水戸市マスコットキャラクター「みとちゃん」

生涯においても、自由に学ぶことができるように、地域の公民館や、青少年教育施設、大学での社会人学生や、放送大学など多様な学習機会の整備が進められているが、それらにおける学級・講座の受講者については、一般的に女性の割合が高いといわれている。文部科学省の「社会教育調査」(平成23年度)によると、学級・講座の受講者のうち女性が占める割合は、公民館(類似施設を含む)で66.1%、生涯学習センターで63.0%、青少年教育施設で52.7%と約6割が女性である(表1)。前回調査(平成20年度)と比べて女性の割合にあまり変化はないが、約4割の男性が社会教育施設で学んでいるということも興味深い。

男女平等参画社会推進のために・・・

■男女平等参画推進委員会

男女平等参画社会の推進のために設置された、市民・事業者・学識経験者から構成される委員会です。総合的な施策と重要事項を調査審議します。

■男女平等参画苦情処理委員

男女平等参画に関する苦情の申し出を、公平・中立な立場に立って調査し、解決を図っていきます。詳細は、水戸市男女平等参画課までお問い合わせください。

編集後記

記録的な暑さと大雨の記録を更新したこの夏。自分の体調を管理することだけでも大変でしたが、皆さんは乗り切っていますか? 34号のびよんとは基本に立ち返って、「男女平等参画」について考えてみました。我が家の男女平等参画は、まだまだかも知れないけれど、家族の意識の改革を今後も進めていこうと思っています。(Y)

発行日 / 平成25年9月

編集・発行 / 水戸市 市長公室 男女平等参画課
〒310-0063 水戸市五軒町1丁目2番12号
みと文化交流プラザ4F
TEL 029-226-3161 FAX 029-226-3162

ホームページ / <http://www.city.mito.lg.jp>

印刷 / 関東印刷株式会社

